

## 後期後半が始まりました

今日から後期後半が始まりました。毎年この時期に思うことですが、これからの3ヶ月は非常に早く月日が流れます。それを表現していて、よく言われる言葉が、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」です。1月の初めのうちは「また学校が始まった」くらいの感覚でしたが、そこからあっという間に1月が終わり、2月、3月となっていくます。ですから、これからの3ヶ月を大事に過ごしてほしいと思います。

また、1月からの3ヶ月は「次年度のO学期」とも言われます。今年度の終わりということは、「次年度に向けた準備をする時期」でもあります。各学年、それぞれ進学・進級するための準備をする期間です。これからの3ヶ月を皆、充実したものにしてほしいと思います。

では、今日の学校の様子を紹介します。

### ☆ 始業集会

始業集会は、感染状況から、12月末の終業集会と同様、全校オンラインで実施しました。校長、生徒指導主事、人権教育担当、生徒会長の話がありました。その後、表彰をしました。

#### 《校長から》

- ・卯年です。飛躍の年にしましょう。
- ・その日の授業で学習したことを忘れないよう、家庭学習に励みましょう
- ・家に帰ってからの過ごし方を考えましょう。帰宅して最初にどこに座るか、何をするか？それによって、生活や家庭学習が変わります。5分でいいので、かばんの中身を出し、その日に学習したことを思い出したり、明日の準備をしたりする習慣をつけましょう。
- ・校則改正を前向きにとらえ、さらに太宰府西中学校がよい学校になるように取り組んでいきましょう。

#### 《生徒指導主事から》

- ・今日は2つの話をします。1つ目は「名もなき家事」についてです。家では、ちょっとしたこと（トイレトペーパーを補充する、麦茶を新たに作る等）を誰かがやってくれています。このような家事を「名もなき家事」と言うそうです。同様に学校でも、誰かが牛乳のストローを配ってくれたり、棚をきれいに整理してくれたりしています。そうした名もなき家事をしてくれる人のおかげで、過ごしやすい教室はつくられます。一人ひとりが、人のためにできることを探して、快くなるよう行動するとさらに良いクラスになります。「名もなき家事」を率先して行い、皆が過ごしやすい環境をつかっていきましょう
- ・2つ目は、校則改定についてです。校則はゆるくなったわけではありません。むしろ自分と周りのことを考えるという意味では、厳しくなったとも思えます。「これぐらいでいいや」と考えるのではなく、社会的常識を考え、もう一度、学校生活を送るのにふ

さわしい身だしなみについて、考えていきましょう。

### 《人権教育担当から》

- ・今年度も残り3ヶ月となりました。周りの仲間を理解し、大切にしているかを振り返ってみましょう。
- ・今日は、福岡県人権作文入賞作品を紹介します。(作文朗読) 作文に書かれているように、お互いが一人ひとりの個性を受け入れていきましょう。そして仲間を大切に、皆が成長できるようにしましょう。

### 《生徒会長から》

- ・後期後半が始まりました。後期後半は勝負の時です。3年生は受験に向けて、2年生は最上級学年になるために、1年生は先輩になるために、それぞれこの3ヶ月間、しっかり活動していきましょう。
- ・また、感染予防も引き続き、取り組んでいきましょう。



生徒指導主事



人権教育担当



生徒会長



3年集会




2年集会



1年集会

### 《表彰》

今回は、税の作文、読書感想文、ポスターコンクール、英語スピーチコンテスト、中学校総合文化祭、中体連新人大会と、多数の表彰がありました。太西  が様々な場面で活躍しました。大変、誇らしいことです！

